company newsletter

7

赤帽・ダンベぇときどき新聞 VOL10

2016.7.1　仕事帰りに知る観光地？　発行元　小久保運送有限会社　0270-32-1542

運送屋さんの役得って何？って聞かれれば、私なら迷わず、「色々なところにいけること」と答えます。もっともバブルの頃ならともかく、経済が落ち着いてきたのとともに、最近は比較的関東周辺の近距離を飛び回ることが多い我々ですが。

もちろん仕事をしているときは、ゆっくりと観光はできませんが、通りかかった街の、名所旧跡を確認することぐらいはできたりします。要は普段なら知る由もない土地の、言わばマイナーな見どころがインプットできたりします。

得てしてそういう場所は、TVで大きく紹介されているわけでもなく、ホントに地元の人しか知らなかったりしていて、でも見る人が見れば観光資源として価値あるものだったり、誰もが感動するモノ・コトだったりすることも多いのも事実。

具体的には誰も知らない紅葉の美しい場所、風情のある社寺仏閣、知る人ぞ知る史跡等々、まさにマイブームな場所のオンパレード？

先日訪れた場所は、そんな仕事帰りに偶然知った場所。佐久市「貞祥寺」です。道の駅で手にとったパンフレットにちっちゃく取り上げられていて、気になって後日訪れた場所。行ってみると地面を覆い尽くすかのような苔生す境内に、樹齢百年は越しているであろう巨木達。さらにどういうわけか、島崎藤村の旧宅が。そして明治初期に小海町から移築された迫力の三重塔。（秋は紅葉が綺麗だそうです。）そして人間魚雷回天の模型が。（きちんとした謂れがありました。お調べ下さい。）

ディスカバリージャパン。他から与えられたものでなく、自分で探し、直感頼りの物見です。が、それが結構楽しかったりする今日このごろです。（TK）

「かたづけダンベぇから、パートナー会員様募集のお知らせ」

かたづけダンベぇからご提案

弊社のサービス「かたづけダンベぇ」。取り組み始めてから、二年半が経ちました。おかげさまで約400件のお片づけ案件に、対応させて頂くことができました。

まったくのゼロから初めた我々ですが、どうにかこうにか新しいサービスを、形にすることができております。と同時に、その需要の多さに正直驚いております。

また我々が取り組みだしたこのサービスは、高齢化社会ともあいまってますます必要とされるのではないか？と思うようになりました。

そこで普段本業の運送業務でお取引頂いているお客様の従業員様やご家族様を対象に、割引サービスをご用意することと致しました。

内容とすれば、ご希望されるお客様と弊社とで、法人パートナー会員としてご契約書（簡単なものです）を交わしていただき、その後、もし従業員様やご家族様等において、お片づけ事案が発生した際には、弊社がご提示したお見積り価格から20%割引させていただこうというものです。

もしご興味おありのお客様がおられましたら、是非担当堀口までお声掛け頂ければ、お手続きはもちろん、必要あればご説明にお邪魔させていただきます。

今後、どなたの身にも降りかかってくる可能性があるお片づけ。それは時に自宅や自室の不用品整理かもしれませんし、突然のご不幸に伴う遺品整理なのかもしれません。でも身の回りを普段からすっきりさせることで、前向きな生活がおくれるのではないかな？そんなお手伝いの一助になれるのではないかな？そんなふうにも思う、今日このごろです。ぜひとも、弊社のお片づけパートナー会員をご検討頂ければ幸いに存じます。いつかのために備えて下さい。

ダン吉＆ベッコ
（かたづけダンベぇマスコットです）
http://danbe.jp

氷問屋さんが作る「かき氷」なんと100円ワオ～

「老舗氷卸問屋さんの　かき氷」

今回は、伊勢崎市緑町の路地にある氷卸問屋**「赤石商店」**さんの店先で食べる**「かき氷」**です。氷問屋としては歴史ある同店ですが、こうしてかき氷を始めたのは5年程前。3代目の現在のご主人からなんですって。こちらのかき氷は、不純物が極めて少ない透きで通った氷で作ります。これを、昔ながらのかき氷機で、ふっわふわにかく。出来上がりはまるで綿菓子みたい～。しかも驚くほどデカい！これが100円ですよ！（笑）食べに行くしかないでしょう？。

「赤石商店」
住所：伊勢崎市緑町13-17電話：0270-25-3744
詳細はサイトで確認→

出典　伊勢崎佐波エリアを発見するサイト「アイマップ」
http://www.imap.ne.jp

ひとこと

イギリスがEUを離脱。少し前からネット上の経済番組等では、このことが話題になってました。それでも大方の予想は、残留派が僅差で勝ちそうとのことでした。しかし天邪鬼な英国人がアンケートでホントのことを言う訳無いという、ある著名な学者の言葉が気になっていた私。結果はあの通り。個人的には結果もそうですが、大衆に迎合する政治家の登場、所謂ポピュリズムが台頭することを強く懸念します。国民に選ばれたリーダーたる政治家は、襟を正して、進むべき方向に国や我々を導いて欲しいと思う今日このごろです。ホント、どうなるんでしょうねぇ。日本が国際連盟脱退した時もこんな雰囲気だったのかしら・・・